ミュージアム・コンサート

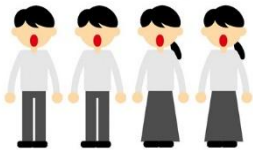
Museum Concert

2026年12月13日（日）

14時～15時

ひろしま美術館　本館ホール





♬ミュージアム・コンサートのご鑑賞は、当日有効の入館券が必要です。

♬ご鑑賞の座席には限りがございます。
立ち見となる可能性もございますので、ご了承ください。

♬ミュージアム・コンサートは写真・動画撮影と録音は可能ですが、
シャッター音などご配慮願います。
ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

協　　賛　ひろぎん証券

特別協賛　Harcob





ミュージアム・コンサート

Museum Concert



＜プログラム＞

カフェ・ド・ピアノ　左手で描く、音楽の肖像

―絵画と音楽が響き合うひととき―

Ⅰ.	J.S.バッハ＝C.F.グノー （編曲：P.ヴィトゲンシュタイン）	アヴェ・マリア
Ⅱ.	C.ドビュッシー （編曲：A.シミホ）	月の光　ベルガマスク組曲から
Ⅲ.	光永　浩一郎	泉への祈り
Ⅳ.	J.G.ラインベルガー	左手のための６つの練習曲 作品 113 から
Ⅴ.	小島　優陽	左手のための３つの前奏曲から
Ⅵ.	J.ハンゼルマン	賛歌

※演奏順が変更になる場合もございます

＜演奏者コメント＞

カフェに集う芸術家たちの華やかな交流と、ひとり静かに思索に耽る心の世界。

左手だけで奏でるピアノの深く豊かな音色が、絵画に描かれた人々の感情や、その時代の空気を鮮やかに描き出します。

展覧会の余韻に浸りながら、音楽と絵画が響き合う特別なひとときをお楽しみください。





＜演奏者紹介＞



瀬川　泰代（左手のピアノ）

両手でも片手でも音楽の本質は変わらない--。その思いを胸に、左手のためのピアノ作品の表現と可能性を追求している。

これまでに 14 カ国の音楽祭や演奏会に招かれ、広島交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、ルーマニア国立バカウ交響楽団などと共演。豊かな表現力で、国内外の聴衆を音楽の世界へ誘う。

17 歳で右手に局所性ジストニアを発症し、左手だけで演奏する道へ。

エリザベト音楽大学卒業後、オーストリア・グラーツ芸術大学大学院で池場文美氏に師事。2016～2018 年にはイタリアのタレント・ミュージック・マスターコースでアンドレア・ボナッタ氏に学び、ディプロマ取得。在学中、欧州の国際ピアノコンクールで 12 の賞を受賞し、2020 年に大学院を最優秀の成績で卒業した。

2021 年に左手にもジストニアを発症するが、国内での治療とドイツでのリトレーニングを経て 2024 年に克服。

2025 年から呉市文化振興財団・東広島芸術文化ホールくらら、2026 年から春日市の音楽普及事業に登録アーティストとして参加。同年イタリアの音楽祭 Piano City Milano に出演し、現地メディアで紹介された。NHK など国内外のテレビ番組にも取り上げられる。

11 月には NHK 交響楽団メンバーと共演。北とぴあ国際音楽祭でリサイタルを開催。2027 年からアルカス SASEBO 音楽アウトリーチ事業に参加予定。